平成28年度予算見積調書(12月補正予算)

課室名: こども安全課 担当名: 総務・児童相談担当

内線: 3335 (単位:千円)

番号		事業名	会計	款	項	目	説明事業	
В7	児童相談所一時	防犯対策・環境整備事業	一般会計	民生費	児童福 祉費	児童福祉総務 費	児童相談所費	
事 業期 間	平成28年度		児童福祉法第11条、第12条、第12条の4			略項目	040400 18-	
	法 令 児童虐待の防止等に関する法律第4条 等 (義務				5	野施策	010102 児重/	虐待防止対策の充実

1 事業の概要

県内の児童相談所に併設されている4か所の一時保護所について、防犯対策の強化及び入所児童の生活環境の改善を図る。

(1)防犯対策事業15,821千円ア 中央児童相談所7,156千円イ 南児童相談所2,773千円ウ 所沢児童相談所4,746千円エ 越谷児童相談所1,146千円

(2)環境整備事業 10,096千円ア 中央児童相談所 4,761千円イ 所沢児童相談所 5,335千円

2 事業主体及び負担区分

(国1/2・県1/2) 防犯対策事業 (国2/3・県1/3) 環境整備事業

3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用)

(区分)社会福祉費(細目)児童福祉費

(細節)児童一時保護所費

(積算内容)一時保護所費

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

(本庁) 9,500千円×0.2=1,900千円 (地域機関)9,500千円×0.8=7,600千円

5 事業説明

(1) 事業内容

一時保護所防犯対策の強化

防犯カメラ設置や窓ガラスへの防犯フィルム貼付等の対応を行い、一時保護所の防犯対策を強化する。

一時保護所入所児童の環境整備

児童の個別ケアが実施できるような改修等を行い、個々の児童の状況に配慮した処遇を行う。

(2)事業計画

- ・児童相談所は必要に応じて、以下のような子供を一時保護する。
- ア 虐待、放任等緊急に保護を要する児童
- イ 行動観察を要する児童
- ウ 短期的治療指導を要する児童
- ・平成27年度 一時保護児童数 751人

(3)事業効果

- ・一時保護所の防犯対策を強化することにより、入所児童の安全が確保される。
- ・高年齢児や感染症に罹患した児童に対し個別対応を行うことが可能になり、入所児童の生活環境が改善する。

予算額		財 源 内 訳							1 B (() -	
		国庫支出金	県債						一般財源	補正後の 予算額
決定額	25,917	14,639	3,000						8,278	25,917
現計額										